

# 名古屋市の母子保健事業における 多言語対応に関する取り組みについて



## 名古屋市の概要

緯度経度	東経136度 北緯35度
面積	326.45km <sup>2</sup>
人口	2,317,646人
世帯数	1,108,084世帯

人口、世帯数は平成31年4月1日  
現在推計人口

## 名古屋市の保健所体制について

○市役所本庁内に名古屋市保健所を設置し、16行政区各区に  
保健所支所（名称は保健センター）を設置

1保健所・16保健所支所体制（平成30年4月1日から）

○保健センターより遠隔地の方々に対する身近な保健サービスの拠点として、  
区役所支所のある北、西、中川、港、守山及び緑区に「保健センター分室」  
を設置

# 市公式マスコットキャラクター

はち丸



エビザベス



だなも



かなえっち



# 名古屋市の外国人人口の状況 83,827人 (平成31年4月1日：公簿人口)

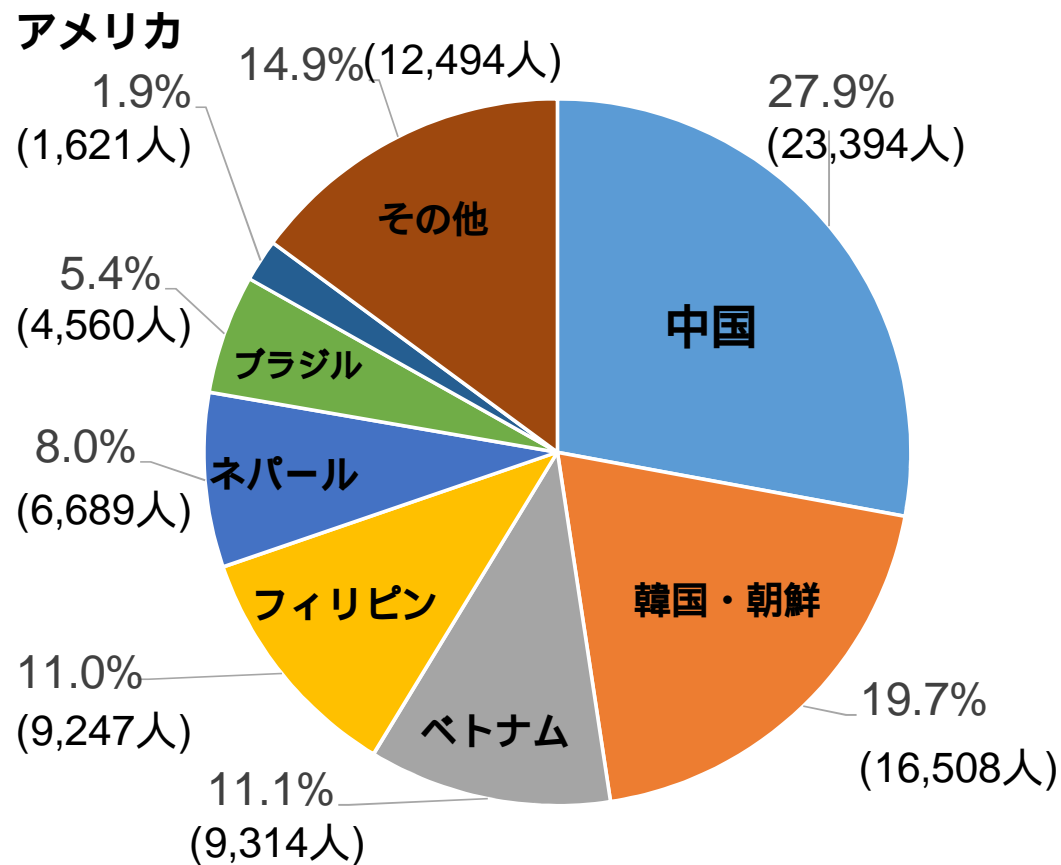
総人口に占める外国人の割合が高い都道府県  
(平成30年1月)

順位	都道府県名	割合 (%)
1	東京都	3.8
2	愛知県	3.1
3	群馬県	2.7

各区の外国人人口 (平成31年4月1日現在)

区名	人口	区名	人口
千種区	6,542	熱田区	2,341
東区	3,750	中川区	6,780
北区	5,508	港区	8,798
西区	4,282	南区	5,886
中村区	6,396	守山区	4,230
中区	10,012	緑区	5,260
昭和区	4,583	名東区	3,920
瑞穂区	2,046	天白区	3,493

国別の割合



## 【参考データ】

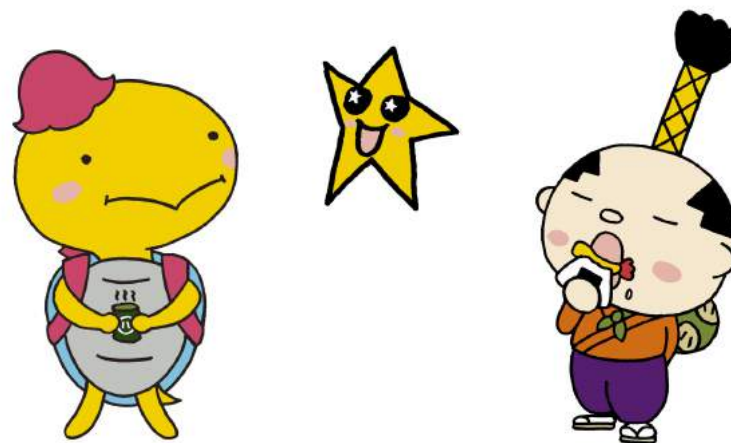
### 外国語版母子健康手帳交付実績

	英語	中国語	ハングル語	スペイン語	ポルトガル語	タガログ語	ベトナム語	総数
30年度	368	103	11	11	54	59	102	708
29年度	475	118	10	13	47	15	27	705
28年度	416	134	17	18	49	-	-	634

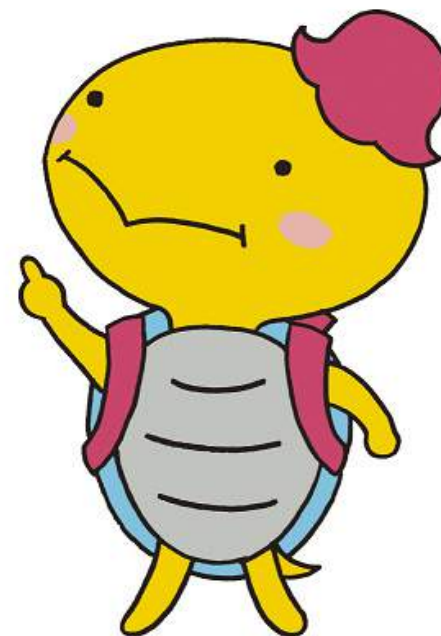
タガログ語、ベトナム語は平成29年度より交付  
平成30年度の実績は速報値

### 【参考】日本語版交付実績

30年度	19,706
29年度	21,601
28年度	21,000



# 名古屋市保健所、区保健センター における取り組み事例



## A I 通訳機の導入による多言語対応

### 目的

外国人子育て家庭や妊産婦が、母子保健サービス等を円滑に利用できるようにするもの。

### 取り組み内容

AI通訳機を各区保健センターに1台  
(保健センター分室のある区は2台)配置

### 実施時期

令和元年10月(予定)



# なごや予防接種ナビ

## 目的

乳幼児期の過密な予防接種スケジュールの管理を支援することで、保護者の負担軽減とともに、ワクチンの接種間隔不足等の接種間違いを防止するため。

(スマートフォン、携帯電話、パソコンから利用可能)

サイトURL : <https://nagoya.city-hc.jp/>

## 主な機能

### ○予防接種スケジュールの自動作成

子どもの生年月日や予防接種の状況を登録することで、接種スケジュールを自動で作成

### ○お知らせメールの配信

メールアドレスの登録により、作成したスケジュールに沿って、接種前(1週間、前日等)、当日等にお知らせメールの受け取りが可能

### ○予防接種実施医療機関の検索

名古屋市内で予防接種を実施している指定医療機関を名称、住所、電話番号、接種可能な予防接種から検索可能





# なごや予防接種ナビ

## 特長

- ・登録する子どもの情報はニックネームと生年月日等のみ。（個人を特定する情報不要）
- ・定期予防接種だけでなく、本市独自の任意予防接種（ロタウイルス、おたふくかぜ等）にも対応。
- ・体調不良等で予定通りに予防接種が受けられなかった場合でも、簡単にスケジュールの再調整ができる
- ・アプリではなく、ウェブサイトのサービスであるため、スマートフォンのほか、携帯電話、パソコンからも利用可能。

## 実施時期

令和元年7月31日

## 外国人向けのサービス

英語、韓国語、中国語、スペイン語、  
タガログ語、ネパール語、ベトナム語、ポルトガル語による表示が可能



なごや予防接種ナビのホーム画面プルダウンで言語を選択可能



# 外国人家族の子育て教室 Mommy ' s Salon の開催

○外国人の妊婦と親子を対象に、平成23年度より実施

○英語、中国語の通訳者が従事

○相談内容

予防接種相談、食事に関する相談

妊娠・出産・子育てに関する相談

保育園・幼稚園に関する相談 など

中区における取り組みについては、10月23日（水）第78回日本公衆衛生学会総会一般演題 第2分科会 第8会場における「名古屋市中区における母子を中心とした外国人への支援について」の口演においても紹介します。

参加者募集 | 中区外国人的育儿广场 | ¥0免费

~Let's get multilingual useful information about children!~

点心时间 | 精美小礼物 | 有玩具 | 可查小孩子的体重

现场有翻译人员协助，请放心。(英文、中文)

日期: 2019年 6月 3日(一) 10月 28日(一) | 2020年 3月 2日(一) | 当天下午1点45分~3点30分

参加对象: 住在中区的怀孕妇女, 住在中区的有新生儿(0~6岁)外国人的家庭

地址: 中保健中心 (中区役所3楼)

TEL: 052-269-7155 FAX: 052-265-2259 Mail: a2514521-13@naka.city.nagoya.jp

中国語の参加者募集チラシ

# Mommy 's Salonの実施風景



各種相談のほか、栄養、歯科に関する講話も行っています

参加者同士の交流の一コマ



# 港保健センターにおける取り組み

## 港区の概要

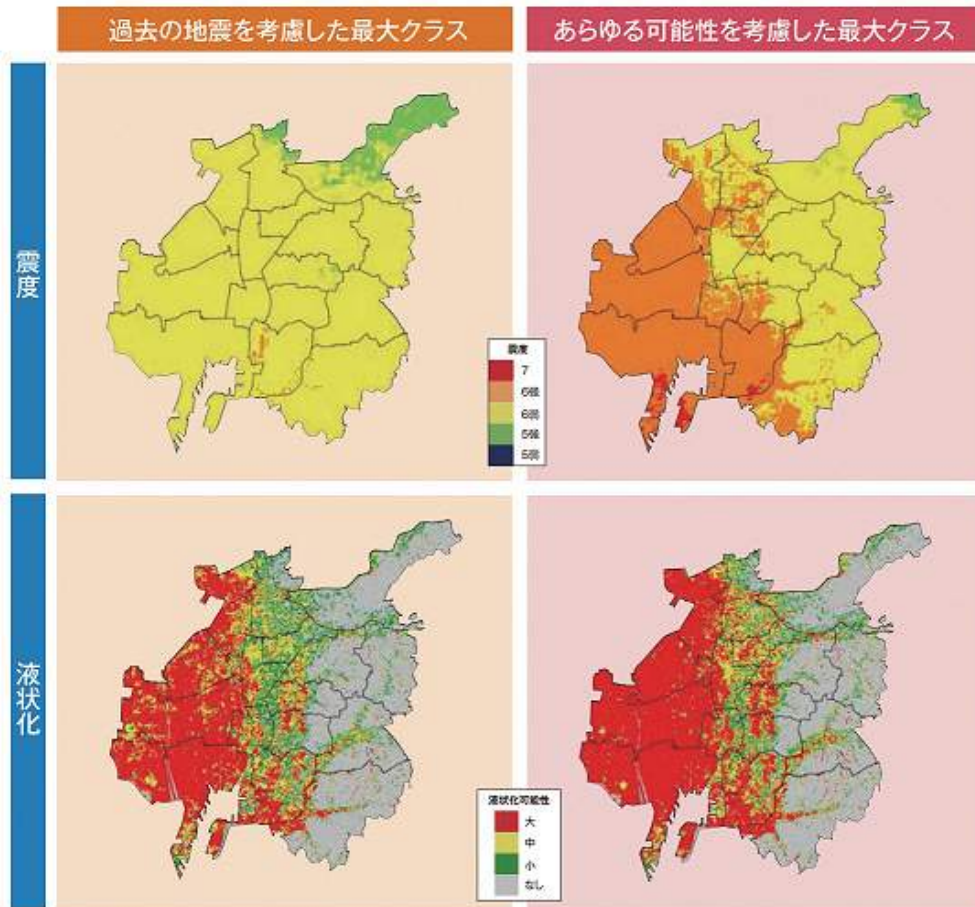
面積 (km <sup>2</sup> )	45.68 (1)
人口	143,796 (11)
外国人人口	8,798 (2)
外国人人口割合	6.1%
外国人出生数	602

外国人出生数は平成29年度名古屋市全域の実績

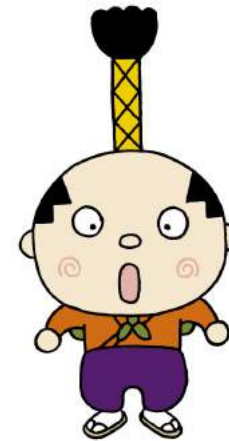
- ・ 市で唯一海(伊勢湾)に面しており、海の玄関である名古屋港を擁している。
- ・ 区西部の南陽地区では市全体の38%の農地が広がり、米作りが盛ん。
- ・ 名古屋港水族館、リニア・鉄道館、レゴランド等の人気スポットがある。



# 港区の大規模地震時における被害想定



- 震度6弱から震度7が想定されており、市内でも最大規模の被害が想定される。
- 区内の大部分で液状化の可能性が大きい。
- 最大で2,200人の死者が想定される。



このマップは、本市が平成26年2月に公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、各地で想定される震度や液状化の可能性、避難所などを示したものです。南海トラフにおいて、おおむね100～200年の間隔で繰り返し発生する地震として「過去の地震を考慮した最大クラス」と、千年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が低い、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の2つの地震を想定しています。

# 子育て家族向け みんなと学ぼうさいBOOKの作成

## 特徴

- 区の独自事業として平成28年度に作成
- 母子健康手帳交付時、区内の子育てサロン等で配布
- 英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、  
韓国語、ベトナム語版を作成
- 両面で「備え編」と「もしも編」に分けて  
防災の心得を記載
- 母子健康手帳に挿める大きさ



母子健康手帳にシールで張り付けられる工夫がされています。

# みんなと学ぼうさいBOOK (画像はポルトガル語)

## 【もしも編】

指定避難所での環境の変化による子どもの特性に関する注意事項を記載



発災時に命を守るための行動内容、避難に関する注意事項を記載



# みんなと学ぼうさいBOOK

## 【備え編】

子どものために備えておくべき用品について記載

情報入手の重要性、普段からの家族での連絡方法の確認についての話し合いの重要性について紹介

**【Preparar】**  
 <Preparar os itens que a mãe deve preparar.>

Como não sabemos onde e quando irá ocorrer um desastre, devemos ter as coisas necessárias na bolsa da mãe. É importante se preparar pelas filhas.

Preparar uma mochila para criança que anda.

Além disso, podemos preparar a mochila para o filho(a) que anda. Hora, tamanho e conteúdo são importantes.

<Levar na hora de refugiar (Bolsa de evacuação)>

<Produtos para acrescentar na (bolsa da mãe)>

<input type="checkbox"/> Telefone celular e bateria	<input type="checkbox"/> Caderno de Cadastro de Alérgicos (Alérgico, alérgico e carteira de Emergência, Sinais, Sinais, Sinais)	<input type="checkbox"/> Produtos de higiene pessoal para a criança, Sinais, Sinais, Sinais	<input type="checkbox"/> Dinheiro
<input type="checkbox"/> Leite e Mamadeira	<input type="checkbox"/> Garrafa térmica e caneca PET	<input type="checkbox"/> Comida para bebê e doçura	<input type="checkbox"/> Camiseta para bebê
<input type="checkbox"/> Fraldas	<input type="checkbox"/> Toalhinhas para bebê e produtos de higiene pessoal	<input type="checkbox"/> Saco de plástico e sacola de lixo	

<Produtos de Higiene>

- Lençóis descartáveis
- Produtos para mãos
- Mascarilha
- Fita adesiva de curativo
- Toalhinhas
- Produtos de limpeza
- Produtos de primeiros socorros

<Produtos essenciais para viver>

- Água, comida para 3 dias
- Cópia de todos os documentos pessoais
- Journal

<Ferramentas de comunicação>

- Rádio
- Apito
- Lanterna

<Se tiver facilidade>

- Fogos de artifício
- Corante de gel

<Vamos obter informação sobre prevenção de desastres>

**【Alerta Sur 1574444】**  
 Prevenção de desastres

Fácil de registrar 3 passos

1. Faça o registro no celular
2. Clique no QR code
3. Digite nas informações que deseja registrar

**【Alerta Sur 1574444】**  
 Prevenção de desastres

Como obter informações sobre desastres

Como obter informações sobre desastres

**【SNS (twitter, Facebook)】**

Como obter informações sobre desastres

Como obter informações sobre desastres

<Vamos deixar conversado sobre (se acontecer...) em família>

Continuamos trabalhando de cor para não nos esquecermos de falar sobre o que é importante para a família em situações de emergência.

Como obter informações sobre desastres

<Conversar sobre formas para se comunicar>

1. Usar mensagens de desastre em situações de emergência celular
2. Usar mensagens para situações de desastres de NTT (171)
3. Outros

Como obter informações sobre desastres

Como obter informações sobre desastres

## 今後の課題

- 今後も外国人人口の増加が見込まれるため、複数の外国語にも対応した情報発信の手法を検討することが必要
- 災害時における母子保健対策に求められる取り組みを全市的に展開
- ほかの保健所事業における多言語対応の好事例を母子保健事業に応用
- AI機器の効率的な活用による多言語対応の推進